

(発行)

*働きやすい職場をめざす

(連絡先) ルネサス武蔵の会

*東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

*電話・FAX ; 042-394-0937

*メール:musashinet@jcom.home.ne.jp

*要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

法人申告所得57兆円、16年ぶり最高

今年6月までの1年間(2006事務年度)に税務申告した法人の所得総額は、57兆828億円(前年度比13.3%増)で、バブル期の1990事務年度の約5.3兆円を上回り、過去最高となったことが10月29日、国税庁のまとめで分かった。景気の回復基調が税務申告の面から裏付けられた。300万5000法人から278万7000件の申告があり、申告税額は総額14兆4578億円(同14.8%増)。黒字申告1件当たりの所得金額は6254万円(同10.5%増)で過去最高となった。

業務は常に「納期」との関係で動いています。製品開発との関係で厳しい納期の場合には担当者対応とせず、職場全体で特別に人員配置を考慮したり、職場全体での改善策の検討が必要との声も出されています。

「出来るまでやる」との業務の進め方では、際限なく長時間労働にならざるを得ません。定時退勤を前提とした業務計画が必要との指摘も出されています。

職場の声は悲痛の叫び！

ルネサス武蔵事業所の職場から「長時間残業規制や定時退勤日を徹底しても、各自の仕事量が減るわけではなく、どこかで挽回が必要で、労働時間の制限が増える分、むしろ本人への負担

が大きくなる」と言う悲痛とも取れる実態が明らかになっています。

改善策では「本気で労働時間の改善を行なうには、組合員だけでなく、職場への働きかけを行ない、職場全体で同じ意識をもって取り組むべき」との意見も表明されています。

さらに、製品開発職場な

どでは、夜の打ち合わせ会議が多く、そこで出された改善策を行なうために、担当者は深夜までの仕事とならざるを得ない実態があるとも述べられています。

定時退勤前提の計画を

働き方にメリハリをつける為にも

集積回路

*10月中旬に「本館建館夜間フラインド閉幕依頼の件」というメールが届きました。その内容は「隣接するマ

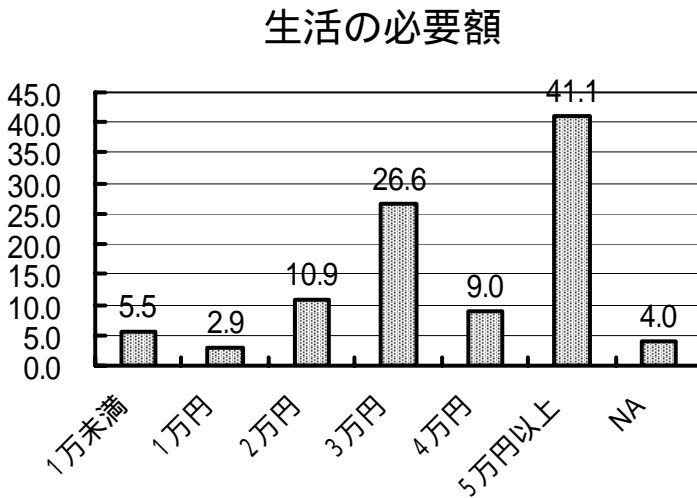
ンション居住者への配慮として、本館建館においては夜間はブラインドを閉幕することと致しました。マンション側の北側及び南側窓としています。昨年の同時期、月に250時間の残業が発生した事態を受けて「むさしNet」は深夜の照明実態を現地調査し、ほぼ全館の照明がついていることを写真付きで報道しました。確かに深夜まで照明が点いている事態は異常と映ります。しかし、現実の長時間労働を根絶をすることへの努力をすることが重要と思えます。

電機懇「生活改善要求アンケート」活動に協力を

安心して働き、生活できる職場・賃金をめざして

このアンケートは、電機の職場で働いている皆さんの声を聞き、08春闘での賃上げや、労働条件向上に役立てることを目的としています。アンケート結果は電機労働者懇談会機関紙「E.L.I.C.」や号外などで発表します。ホームページにも掲載をします。12月末までの期間で積極的なご協力をお願いします。

07年春闘アンケートの結果



ストップ改憲、なくせ貧困、雇用守れ 東京・国民大集会に4万2千人

国民の声と運動が政治を動かしている。東京・亀戸中央公園で10月28日、「10・28国民大集会」が開かれ、全

国から4万2000人が参加しました。参院選後、国会や地方政治で起きている変化を目の当たりにし、草の根から共同してうねりをおこしていこうとの熱気につつまれました。



電機の職場からも、日立・東芝・NECなどから多くの参加がありました。左の写真は、電機懇・日立懇・東芝の職場を明るくする会のノボリをかかげて参加したメンバーです。今後、職場内外での取り組みを強めて行きましょう。

「軍需生産を考える」シンポジウム

10月21日(日)午後、都内で「電機9条の



会」主催の「軍需生産を考える」シンポジウムが50名の参加で行われました。

パネラーの渡辺鋼さん(重工労組書記長)からは給油艦にIH1(石川島播磨)の社員が補修や点検などで派遣されている事も軍事機密と言う事で社員にも社会的にも発表されていない。家族にも行く事は話しても具体的な行き先は知らせてはいけない。しかも事実上の戦争の現地に行っても、安全配慮義務以外の所なのでなにか事故が起きてても何の保障もされない事などが明らかにされました。

海老根弘光さん(東芝明るくする会)からは3親等までの名簿を提出させ、家族を含めて事実上の思想調査をしている事、競争入札ではなく随意契約で通常の値段より異常に高く商売しており、しかも談合で天下りを受け入れて一握りの企業が儲けている事。東芝のミサイル製作工場で火災が起きた時も軍事機密がもれる事を心配して消防署への連絡を時実上遅らせた事。等が豊富な資料で二人のパネラーから発言されました。

日本の品格

恥ずかしい限りです

防衛省元次官の接待づけ

誰が利益供与ないと信じますか

食の安全」が危ない

次々と明るみになる

食の信用が地に落ちた

会場からもパネラーの職場と同じような事が行われている内容が話され、戦争で儲けている醜い企業の実態が告発されました。それぞれの企業でも「電機9条の会」を作りたい等多くの発言がありました。

企業で戦争の道具を開発して作っている事は市民の多くは知らないので私達が語る事が大事である事も確認されました。「戦争になれば労働も生活もあり得ない」この言葉を大事に皆さん一緒に頑張りましょう。

職場だより

定退できない!

10月11日は「ワーク・ライフ・バランス推進月間」ということで、定時退勤日には「残業しない」「定時で帰りましょう」と評議員からメールが送られてくる。

日立時代にあった「スーパー定退日」のようにみんな帰るのかなと思っ

許せない「後期高齢者医療制度」

来年4月から、75歳以上を対象に新たな「後期高齢者医療制度」が実施されようとしています。これは、いままで子どもの扶養家族になって保険料を払わなかった人達も、75歳以上のひとたちはすべて別立ての医療制度となり、6200円(平均)もの保険料を負担させられます。月額1万5000円以上の年金受給者は年金から保険料を天引きされてしまいます。年寄り早く死ねといわんばかりの医療改悪は認めるわけにはいきません。 M

ら意外にそれほどでもない。事務所のひとたちに「定時で帰れたの?」と聞くと「もう少し強く取り組んでくれるといいんですがねえ」という返事がかえってくる。せめて週1日くらいは誰もが残業しないで帰れる職場環境をつくってもらいたいものだ。 H

スベリとめ対策 雨の日も大丈夫

07年7月の「むさしNet」で次の内容が掲載

「事務所と現場が本館とテクノ館に離れている為、どうしても行き来が必要になる。テクノ館を出たところは道路までの間が坂になっているが、雨で濡れると滑りやすくおまわず転びそうになった。それ以来雨の日は、ゆっくり一歩一歩踏みしめて歩くようにしている」

その後、事業所で対策が検討をされたようで、10月下旬にスベリ易い箇所にも多くの対策を行なって頂いた。雨の日でもチョット安心かなと感じました。(Y)

手当てが必要ではないか

携帯電話でLCDの不具合が発生し、その対応のために職場から何人も

絵手紙でご挨拶



が出張させられた。マイナス12度の所に入つての作業のため、「10分入つたら20分出る」の繰り返しだったとのこと。日立武蔵の時期に薬品で髪が赤くなつた組み立て職場とか、いろんな薬品を使つていたメツキ職場の人達には手当てが支給されたというが、マイナスのなかで働く人達にも手当てが支給されないものだろうか。 H

編集後記

ルネサス武蔵事業所の芝も随分と根を張つてきれいな緑色を芽吹いています。構内を何時もきれいにさせて頂いている人達に感謝しています。これから、落葉樹の落ち葉の季節となり、いつになく大変な作業となりますがよろしくお願ひします。職場環境の改善はホツとします。(T)